



叱ること・ほめること

.....
 子どもの「いやいや」にどう対応すればいいのか

ねらい	自己主張や「いやいや」が出てくる時期の子どもたちへの「ほめ方・叱り方」を、保護者と保育士が一緒に考える
エクササイズ	手遊び歌／肩たたき体操／子育ての宝箱
準備するもの	メモ用紙 筆記用具 ワークシート「子育ての宝箱」

1 テーマについて.....

1歳児のこの時期は、第一反抗期の始まりです。子どもの「いやいや」が激しくなってきました。一心同体のようだった親子関係から一歩進んで、子どもが自分の意思で興味を持ったものに手を出していきたい時期とも言えます。でも、まだまだそのことをことばで伝えることはままなりませんから、勢い「いやいや」と泣き叫ぶことにもなりがちです。

一心同体に慣れきっていたのは親も同じこと。子どもの「いやいや」にどう対応すればいいのか、保護者にとっても困った場面の多い時期です。

泣かれるのを恐れるあまり叱ることに臆病になったり、反対に自分自身の感情を抑えきれず、大声で叱り続ける保護者もいます。同じ保護者でも、両極端な場面になることもしばしばでしょう。

また、保護者は仕事と家事や育児のことで精一杯で、自分自身を振り返ったり自分のための時間を持つたりできずに頑張っており、気持ちもギリギリのところ

にきているようです。

そこで今回は、簡単な自己紹介をかねて、子ども時代のことを思い出したり、自分をほめたりするエクササイズを通して、この時期の大変さを共有し合う場をつくり、子育てにゆとりを持てるようにしたいと考えました。

2 園での様子を伝える.....

まずは用意した席に自由に座ってもらいます。保育中に撮影したビデオをみんなで見ながら、担任から園での子どもたちの様子や最近の子どもたちの特徴、楽しいエピソードなどを話します。

3 ウォーミングアップ.....

すでに大半の保護者は顔なじみになっているので、全体での自己紹介は行わず、5人くらいのグループに分かれてテーマを囲みます。

手遊びで心ほぐし

「子どもたちに一番人気の『納豆・納」

懇談会の流れ

- 1 園での様子を伝える
担任からのお話と、保育中に撮影したビデオを流す。
- 2 ウォーミングアップ
手遊び・肩たたき体操。
自己紹介で、マイブームとストレス解消法。
- 3 話し合い「ほめ方・叱り方を考える」
自分自身のほめられ・叱られ体験を出し合う。
どんなときにどのように叱り、ほめればいいのか、経験や考えを出し合う。
- 4 【子育ての宝箱】で子育てに自信を持ち、子育ての楽しさを分かち合う。

『豆』の手遊びです。ご一緒にどうぞ」と、まず担任がやってみせて、歌詞を紹介し、一緒に歌いながら、手遊びを楽しみます。

♪なっとう なっとう ね〜ばねば
……

次に、「家事や育児、そして仕事に頑張っているみなさん。『もしもしかめよ』の肩たたき体操でリラックスしましょう」と声をかけ、歌いながら各自リズムに合わせて肩たたき体操をします。

♪もしもし かめよ かめさんよ……



自己紹介

「最近のマイブームと、自分なりのストレス解消法の紹介をまじえて、グループ内で自己紹介をお願いします」

ポイント

- ・肩たたきはリズムに合わせて行うため、グループ内に自然に一体感が生まれます。
- ・他の人のストレス解消法を聞くことは新たな気づきにつながります。

4 テーマに沿ったエクササイズ：

体験を出し合う

まず担任が口火を切ります。

「子どもたちが『いやいや』を連発する時期を迎え、みなさんから、叱ること・ほめることの難しさを嘆く声が多く聞かれます。

そこで、今日は、自分の子どもの頃を思い出し、いまでも納得できないいやな叱られ方、反対に、心に残る嬉しいほめられ方を、思いつくだけ書き出し、グル